

大阪市立十三市民病院を受診された患者の皆様

大阪市立十三市民病院 感染症内科・呼吸器内科

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用するまたは提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問合せください。

研究課題名

COVID-19 専門病院化が病院に与えた影響の調査～後ろ向きコホート研究

COVID-19 専門病院化前後における呼吸器疾患の疫学的調査～後ろ向きコホート研究～

1.研究の対象

2019年4月～2026年3月までに大阪市立十三市民病院の感染症内科・呼吸器内科・総合診療科にて通院・入院加療を行った患者さん

2.研究目的・方法

2019年に端を発した新型コロナウイルス感染症(COVID-19)パンデミックは世界中に大きな影響を与えました。2020年1月に大阪市立総合医療センターで国内発生例が確認されたから患者数は増加し、社会情勢を勘案して大阪市立十三市民病院は18の診療科からなる総合病院から2020年5月より日本国内初のCOVID-19の専門病院となりました。専門病院は少しずつ診療内容の変更はありつつ2023年5月に終了しましたが、専門病院化が感染症内科や呼吸器内科の診療内容や病院全体の入院患者数や内訳やその後の収支に与えた影響は不明であるため、専門病院前と専門病院中と専門病院終了後に関して調査することとしました。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

調査項目は、患者背景(性別、年齢、人種、合併症・併存症、既往歴、発症からの日数を含む現病歴、嗜好歴)、診断、治療、予後、自覚症状・他覚所見、血圧・脈拍数・体温・末梢血酸素飽和度もしくは呼吸回数、血液・生化学検査などの検体検査結果、疾患発症時に測定されていた培養検査、PCRを用いたインフルエンザやCOVID-19結果などです。診療情報は電子カルテより引用し、特定の個人を識別できないように匿名化を行います。患者さんに何かの負担を強いることはありません。

4. 本研究に関する問い合わせ先

研究実施者 小林正典、笠松悠

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立十三市民病院 感染症内科・呼吸器内科
〒532-0034 大阪府淀川区野中北2-12-27

電話：06-6150-8000(代表)